

2015年5月24日
株式会社日本レースプロモーション

2015全日本選手権スーパーフォーミュラ シリーズ

第2戦岡山大会決勝結果速報

石浦 宏明(プロムュー/セルモ・インギング)が初優勝!

2015全日本選手権スーパーフォーミュラ シリーズ第2戦岡山大会の決勝レースが、岡山県岡山国際サーキット(1周:3.703km)を68周、トータル251.804kmで争われ、ポールポジションからスタートした石浦宏明(プロムュー/セルモ・インギング)が、レース終盤の小林 可夢偉(キグナス スノコ チーム ルマン)の激しい追い上げを振り切り、1時間29分49秒130(平均速度:168.208km/h)のタイムで見事初優勝を飾った。2位にはトップと1.108秒の1時間29分50秒238で小林 可夢偉がフィニッシュし、3位は野尻 智紀(トヨタ チーム ダンデライアン レーシング)が1時間30分04秒736で続いた。

なお、次戦はだ7月18日(土)~19日(日)開催の第3戦富士スピードウェイ大会となる。

*記録の詳細は、添付「決勝 正式結果」をご参照ください。



レース終盤#8小林 可夢偉(後方)の追撃を振り切り、見事初優勝を飾った#38石浦 宏明(プロムュー/セルモ・インギング)

Series Partner

HONDA TOYOTA

Series Supporter

BRIDGESTONE

Promotion Partner

HITACHI
Inspire the Next
日立オートモティブシステムズ

J SPORTS

セディナ

三 NINKI-ICHI
人気酒造

【ご参考】

1. スーパーフォーミュラ

全日本選手権スーパーフォーミュラ シリーズは、純然たるレーシングマシンであるオープン・シングルシーターのフォーミュラカーによって競われる国内最高峰の自動車レースです。一般社団法人日本自動車連盟(JAF)が公認し、株式会社日本レースプロモーションのプロモートにより、1996年にフォーミュラ・ニッポンとしてスタート。2013年より名称をスーパーフォーミュラに変更し現在に至っています。

2. シリーズ賞典

シリーズ賞典は、年間チャンピオン ドライバーには、株式会社日本レースプロモーションより賞金とシリーズ ドライバーズチャンピオンカップが授与されるほか、自由民主党モータースポーツ振興議員連盟より同連盟杯が贈られ、観光庁より観光庁長官杯が交付されます。また年間チャンピオン チームには経済産業省より経済産業大臣杯が交付され、株式会社日本レースプロモーションより賞金が授与されます。

3. レース車両

シャシーはダラーラ社(イタリア)製のSF14。エンジンはホンダとトヨタが供給する、排気量2,000cc、直列4気筒ダイレクトインジェクション、Honda HR414EまたはTOYOTA R14Aを使用しています。タイヤはすべてブリヂストン製のワンメイクです。

4. オーバーテイクシステム

新エンジンに採用される燃料リストラクター(燃料流量規制システム)を活用し、燃料供給量を一時的に上げてエンジン性能を向上させオーバーテイクを促すシステム。ステアリングにあるボタンを操作し、1回のレースにつき原則5回、各20秒間使用可能となります。使用中はドライバーのヘルメット後方にあるランプ(オーバーテイクランプ=OTL)が点滅し、観客からも視認できます。またポイントリーダードライバーは、赤色オーバーテイクランプ(リーダーズレッド)を装着している。OTLは、スーパーフォーミュラ独自の仕組みです。

2015年シリーズ選手権 ポイントシステム

順位	優勝	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位以下	pp
1大会1レース	10	8	6	5	4	3	2	1	0	1
1大会2レース	5	4	3	2.5	2	1.5	1	0.5	0	1

* P. P. : ポールポジション(予選1位)には、ドライバーにのみ1ポイントが与えられる。チームポイントには加算されない。

* 1大会2レース制の場合、レース1、レース2共に1レース制の得点の半分が与えられる。

* 1大会2レース制の場合、レース1、レース2の勝者には通算ポイント別に3ポイントが与えられる。これによりポールポジション+2連勝で最大18ポイントが与えられる。

* 最終戦終了時点で、複数のドライバーまたはチーム(エントリー)が同一ポイントを獲得している場合は、高得点を得た回数が多い順に順位を決定する。

2015年全日本選手権スーパーフォーミュラシリーズ 開催スケジュール

日程	ラウンド/サーキット	予選方式	決勝レース方式
4/ 18~19	第1戦 鈴鹿サーキット	ノックアウト	250km
5/ 23~24	第2戦 岡山国際サーキット	ノックアウト	250km
7/ 18~19	第3戦 富士スピードウェイ	ノックアウト	250km
8/ 22~23	第4戦 ツインリンクもてぎ	ノックアウト	250km
9/ 12~13	第5戦 オートポリス	ノックアウト	250km
10/ 17~18	第6戦 スポーツランドSUGO	ノックアウト	250km
11/ 7~ 8	第7戦 鈴鹿サーキット	ノックアウト	2レース制

Series Partner

HONDA TOYOTA

Series Supporter

BRIDGESTONE

Promotion Partner

HITACHI
Inspire the Next
日立オートモティブシステムズ

J SPORTS

セディナ

人 NINKI-ICHI
人気酒造

—開催概要—

- 大会名称 : 2015全日本選手権スーパーフォーミュラ シリーズ第2戦 岡山国際サーキット
- 開催日 : 2015年5月23日(土)・5月24日(日)
- 併催レース : 2015 スーパーフォーミュラシリーズ第2戦
2015 全日本フォーミュラ3選手権 Rd. 6-7
2015 N-ONE OWNER'S CUP Rd. 3
- 主催 : 株式会社岡山国際サーキット/アイダクラブ(AC)
- 公認 : 国際自動車連盟(FIA)/一般社団法人日本自動車連盟(JAF)
- 認定 : 株式会社日本レースプロモーション(JRP)
- 後援 : 岡山県/美作市/岡山国際倶楽部/岡山県観光連盟/美作国観光連盟/山陽新聞社/中国新聞社

【TV放映予定】

■ J SPORTS

全7戦の予選と決勝の様子をライブ中継。再放送やレースダイジェスト番組も放送します。

※放送スケジュールについては、「J SPORTSモータースポーツ」内の「スーパーフォーミュラ」ページでご確認いただくか、「スーパーフォーミュラ オフィシャルウェブサイト」(<http://www.superformula.net/>)またはJ SPORTSホームページ(http://www.jsports.co.jp/program_guide/month/japanese/c_month14.html)でご確認ください。

■ BSフジ

全7戦のレースハイライトと、ドライバーに焦点をあてたミニドキュメンタリー番組「スーパーフォーミュラ Go On!」を放送。

・初回放送:2015年5月29日(金)深夜0:00~0:55

・再放送:調整中

※放送日時は変更となる場合があります。スーパーフォーミュラオフィシャルウェブ(<http://www.superformula.net/>)をご確認ください。

■ フジテレビCS「ONE」「TWO」「NEXT」「NEXTsmart」

国内各サーキットで行なわれる全7戦のレースハイライトと、参戦ドライバーをゲストに迎えて、スーパーフォーミュラの魅力や、ドライバーの本音などを楽しくお届けするスタジオトーク。

番組の司会はF1中継を担当するフジテレビアナウンサーに加え、ファッションモデルで語学堪能な横山エリカさんを起用。

・チャンネル名:「フジテレビONE」、「フジテレビTWO」、「フジテレビNEXT」、「フジテレビNEXTsmart」

・放送予定:2015年5月29日(金)夜22:30~23:00

※放送日時は変更となる場合があります。

○映像の配信

■ GYAO!

大会終了10日後よりスーパーフォーミュラの決勝レースを全戦オンデマンドにて無料配信。

※配信日時の変更となる場合があります。

■ YouTube

予選ならびに決勝の競技映像をダイジェスト版にて当日夜配信。

※配信日時の変更となる場合があります。

詳しくは予選ならびに決勝日の夜、「スーパーフォーミュラ オフィシャルウェブサイト」(<http://www.superformula.net/>)でご確認ください。

【チケット情報】

■前売観戦券・・・土日通し:5,400円／土曜日:3,240円／日曜日:5,400円

■当日観戦券・・・土曜日:4,300円／日曜日:7,600円

*中学生以下は保護者同伴に限り入場無料

*チケット購入の詳細は岡山国際サーキットホームページ

<http://www.okayama-international-circuit.jp/special/sf-2015/ticket.html>
をご参照ください。

*この件に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

株式会社日本レースプロモーション(<http://www.superformula.net/>)

102-0074東京都千代田区九段南2-3-25 平安堂ビル

e-mail:media@superformula.net

Tel:03-3237-0131 Fax:03-3237-0135

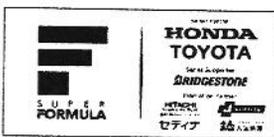
広報担当:遠藤清人 携帯電話:090-3401-8112

e-mail:media@jrp-inc.net

2015年全日本選手権スーパーフォーミュラシリーズ第2戦 岡山国際サーキットエントリーリスト

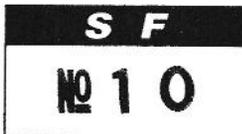
No.	ドライバー名	生年月日	国籍 出身地	チーム名/監督名	車名	エンジン名
1	大嶋 和也 Kazuya Oshima	1987.4.30	群馬県	PETRONAS TEAM TOM'S ペトロナス・チーム・トムス 館 信秀	PETRONAS TOM'S SF14	TOYOTA RI4A
2	アンドレ・ロッテラー Andre Lotterer	1981.11.19	ドイツ		PETRONAS TOM'S SF14	
3	ジェームス・ロシター James Rossiter	1983.8.25	イギリス	KONDO RACING コンドーレーシング 近藤 真彦	FUJI×D'station KONDO SF14	TOYOTA RI4A
4	ウィリアム・ブラー William Buller	1992.9.17	イギリス		FUJI×D'station KONDO SF14	
7	平川 亮 Ryo Hirakawa	1994.3.7	広島県	KYGNUS SUNOCO Team LeMans キグナス スノコ チーム ルマン 土沼 広芳	ACHIEVEMENT Team KYGNUS SUNOCO SF14	TOYOTA RI4A
8	小林 可夢偉 Kamui Kobayashi	1986.9.13	兵庫県		Team KYGNUS SUNOCO SF14	
10	塚越 広大 Koudai Tsukakoshi	1986.11.20	栃木県	REAL RACING リアルレーシング 金石 勝智	REAL SF14	Honda HR-414E
11	伊沢 拓也 Takuya Izawa	1984/6/1	東京都		REAL SF14	
16	山本 尚貴 Naoki Yamamoto	1988.7.11	栃木県	TEAM 無限 チーム 無限 手塚 長孝	TEAM 無限 SF14	Honda HR-414E
18	中山 雄一 Yuichi Nakayama	1991.7.25	東京都	KCMG ケーシーエムジー 土居 隆二	KCMG Elyse SF14	TOYOTA RI4A
19	ジョアオ・パオロ・デ・オリベイラ Joao Paulo de Oliveira	1981.7.13	ブラジル	LENOVO TEAM IMPUL レノボ チーム インパル 星野 一義	LENOVO TEAM IMPUL SF14	TOYOTA RI4A
20	アンドレア・カルダレッリ Andrea Caldarelli	1990.2.14	イタリア		LENOVO TEAM IMPUL SF14	
34	小暮 卓史 Takashi Kogure	1980.8.1	群馬県	DRAGO CORSE ドラゴ コルセ 道上 龍	DRAGO CORSE SF14	Honda HR-414E
38	石浦 宏明 Hiroaki Ishiura	1981.4.23	東京都	P.MU/CERUMO INGING プロムューセルモ・インギング 立川 祐路	P.MU/CERUMO・INGING SF14	TOYOTA RI4A
39	国本 雄資 Yuji Kunimoto	1990.9.12	神奈川県		P.MU/CERUMO・INGING SF14	
40	野尻 智紀 Tomoki Nojiri	1989.9.15	茨城県	DOCOMO TEAM DANDELIONRACING ドコモ チーム ダンデライオンレーシング 村岡 潔	DOCOMO DANDELION M40S SF14	Honda HR-414E
41	ナレイン・カーティケヤン Narain Karthikeyan	1977.1.14	インド		DOCOMO DANDELION M41Y SF14	
64	中嶋 大祐 Daisuke Nakajima	1989.1.29	愛知県	NAKAJIMA RACING ナカジマレーシング 中嶋 悟	NAKAJIMA RACING SF14	Honda HR-414E
65	ベルトラン・バゲット Bertrand Baguette	1986.2.23	ベルギー		NAKAJIMA RACING SF14	

全車ブリヂストン製タイヤを使用
 ホンダエンジン使用チーム:5チーム 8台
 トヨタエンジン使用チーム:6チーム 11台



2015 Japanese Championship
SUPER FORMULA
 Series Round 2 OKAYAMA International Circuit

5.23 sat
 24 sun
 Quality Race



2015 Japanese Championship SUPER FORMULA Series Round 2 OKAYAMA
 全日本選手権スーパーフォーミュラ 第2戦
決勝 正式結果

主催：株式会社岡山国際サーキット/アイダグループ (AC)

2015.05.24 発表 17:27

天候：曇り

コース状況：ドライ

スタート時間：15:03:36

チェック時間：16:33:25

岡山国際サーキット 3.703km

順位	車番	ドライバー	モデル	車名	周回	所要時間	km/h	トップ差	ベストタイム	周回
1	38	石浦 宏明	TOYOTA R14A	P.MJ/CERUMO・INGING SF14	68	1h29'49.130	168.208		1'17.043	7
2	8	小林 可夢偉	TOYOTA R14A	Team KYGNUS SUNOCO SF14	68	1h29'50.238	168.173	1.108	1'17.524	9
3	40	野尻 智紀	Honda HR-414E	DOCOMO DANDELION M40S SF14	68	1h30'04.736	167.722	15.606	1'17.635	9
4	16	山本 尚貴	Honda HR-414E	TEAM 無限 SF14	68	1h30'07.179	167.646	18.049	1'17.694	9
5	19	ジヨオハ・和・テ・オリベ・イ	TOYOTA R14A	LENOVO TEAM IMPUL SF14	68	1h30'10.771	167.535	21.641	1'17.210	8
6	20	アントニア・カッタレリ	TOYOTA R14A	LENOVO TEAM IMPUL SF14	68	1h30'27.439	167.021	38.309	1'18.292	10
7	11	伊沢 拓也	Honda HR-414E	REAL SF14	68	1h30'29.626	166.953	40.496	1'17.957	22
8	2	アントレ・ロッチャー	TOYOTA R14A	PETRONAS TOM'S SF14	68	1h30'30.468	166.927	41.338	1'18.038	6
9	7	平川 亮	TOYOTA R14A	ACHIEVEMENT Team KYGNUS SUNOCO SF14	68	1h30'30.754	166.919	41.624	1'18.008	7
10	41	ケイン・カーティゲン	Honda HR-414E	DOCOMO DANDELION M41Y SF14	68	1h30'32.827	166.855	43.697	1'18.085	29
11	65	ヘルマン・バグット	Honda HR-414E	NAKAJIMA RACING SF14	68	1h30'33.435	166.836	44.305	1'18.254	30
12	64	中嶋 大祐	Honda HR-414E	NAKAJIMA RACING SF14	68	1h30'44.485	166.498	55.355	1'18.241	9
13	4	ウィリアム・ブラー	TOYOTA R14A	FUJI×D'station KONDO SF14	68	1h30'47.848	166.395	58.718	1'18.283	6
14	10	塚越 広大	Honda HR-414E	REAL SF14	68	1h30'55.111	166.173	1'05.981	1'18.197	9
15	1	大嶋 和也	TOYOTA R14A	PETRONAS TOM'S SF14	67	1h29'53.395	165.603	1 Lap	1'18.494	48
----- 以上完走 -----										
	34	小暮 卓史	Honda HR-414E	DRAGO CORSE SF14	37	50'08.623	163.942	31 Laps	1'17.959	5
	3	ジェームス・ロッチャー	TOYOTA R14A	FUJI×D'station KONDO SF14	17	22'21.259	168.963	51 Laps	1'17.850	9
	18	中山 雄一	TOYOTA R14A	KCMG Elyse SF14	0			68 Laps		
	39	国本 雄資	TOYOTA R14A	P.MJ/CERUMO・INGING SF14	0			68 Laps		

完走周回数：61周

参加台数：19台 出走台数：19台

ベストラップ：38 石浦 宏明 1'17.043 7/68 173.031km/h

審査委員長：TAKASHI MITARASHI

大会競技長：MASAHIRO USUKI

計時委員長：SHIGEKI TERAOKA

シリーズポイントランキング

ドライバー

順位	No.	ドライバー	ポイント	4/19	5/24	7/19	8/23	9/13	10/18	11/8	
				鈴鹿 Rd. 1	岡山 Rd. 2	富士 Rd. 3	もてぎ Rd. 4	オートボリス Rd. 5	菅生 Rd. 6	Rd. 7-1	Rd. 7-2
1	38	石浦 宏明	15	4	<u>11</u>						
2	2	アンドレ・ロッセラー	11	<u>10</u>	1						
3	19	ジョアオ・パオロ・デ・オリベイラ	9	5	4						
4	8	小林 可夢偉	8	0	8						
5	1	中嶋 一貴	8	8	—						
6	40	野尻 智紀	7	1	6						
7	16	山本 尚貴	6	<u>1</u>	5						
8	41	ナレイン・カーティケヤン	6	6	0						
9	11	伊沢 拓也	4	2	2						
10	20	アンドレア・カルダレッリ	3	0	3						
11	64	中嶋 大祐	3	3	0						
12	7	平川 亮	0	0	0						
13	65	ベルトラン・バゲット	0	0	0						
14	4	ウィリアム・ブラー	0	0	0						
15	10	塚越 広大	0	0	0						
16	1	大嶋 和也	0	—	0						
17	34	小暮 卓史	0	0	0						
18	3	ジェームス・ロスター	0	0	0						
19	18	中山 雄一	0	0	0						
20	39	国本 雄資	0	0	0						

● 表中ポイント数字表示 **太字イタリック** : 優勝 **下線** : 予選ポールポジション

チーム

順位	No.	チーム	ポイント	4/19	5/24	7/19	8/23	9/13	10/18	11/8	
				鈴鹿 Rd. 1	岡山 Rd. 2	富士 Rd. 3	もてぎ Rd. 4	オートボリス Rd. 5	菅生 Rd. 6	Rd. 7-1	Rd. 7-2
1	1/2	ペトロナス・チーム・トムス	19	<u>18</u>	1						
2	38/39	プロム/セルモ・インキング	14	4	10						
3	40/41	ドコモ チーム タンデライアツ レーシング	13	7	6						
4	19/20	レノボ チーム インバル	12	5	7						
5	7/8	キグナス スノコ チーム ルマン	8	0	8						
6	16	チーム 無限	5	0	5						
7	10/11	リアル レーシング	4	2	2						
8	64/65	ナカジマ レーシング	3	3	0						
9	3/4	コンドー レーシング	0	0	0						
10	18	ケー・エムジ	0	0	0						
11	34	ドラゴ コルセ	0	0	0						

● 表中ポイント数字 **太字イタリック** : 優勝